

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2004-321773(P2004-321773A)

【公開日】平成16年11月18日(2004.11.18)

【年通号数】公開・登録公報2004-045

【出願番号】特願2003-367628(P2003-367628)

【国際特許分類】

**A 6 3 F 5/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月26日(2006.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う入賞抽選手段を備える遊技機において、前記入賞抽選手段は、前記信号を受け、前記信号に揺らぎを加えて出力する揺らぎ発生器を含み、前記入賞抽選手段は前記揺らぎ発生器の出力に基づき抽選を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記入賞抽選手段は、入賞抽選用の乱数を発生する乱数発生器と、前記乱数発生器が発生する乱数を前記揺らぎ発生器の出力に基づき抽出する乱数抽出器と、抽選に係る数値と入賞の対応関係を予め格納する入賞判定テーブルと、前記入賞判定テーブルを参照して前記乱数抽出器により抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する判定部とを備えることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記入賞抽選手段は、所定のクロックで動作するタイマカウンタと、前記揺らぎ発生器の出力に基づき前記タイマカウンタの出力からひとつ又は複数の値を抽出して出力する乱数抽出器と、前記乱数抽出器の出力を乱数の種として乱数を発生させる乱数発生器とを含むことを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項4】

前記揺らぎ発生器は、前記抽選に係る信号の受信からその出力までの時間を毎回不規則に変動させることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項5】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う方法であって、前記信号を受けて、前記信号に揺らぎを加える第1ステップと、乱数を発生する第2ステップと、前記第2ステップで発生された乱数の中から前記第1ステップで揺らぎの加えられた信号に基づき乱数を抽出する第3ステップと、

予め用意された入賞判定テーブルを参照して前記第3ステップで抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する第4ステップと、を備える遊技機の入賞判定方法。

【請求項6】

前記第1ステップにおいて、前記抽選に係る信号の受信からその出力までの時間を毎回不規則に変動させることを特徴とする請求項5記載の遊技機。

【請求項7】

所定の信号に基づき抽選を行い、当該抽選結果に基づき入賞判定を行う方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記信号を受けて、前記信号に揺らぎを加える第1ステップと、

乱数を発生する第2ステップと、

前記第2ステップで発生された乱数の中から前記第1ステップで揺らぎの加えられた信号に基づき乱数を抽出する第3ステップと、

予め用意された入賞判定テーブルを参照して前記第3ステップで抽出された乱数の入賞の有無及び又は入賞の種類を判定する第4ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。